

令和5年度 県立博物館運営方針と努力点

1 運営方針

本県教育振興基本計画の基本目標である「夢や希望を実現し未来を担う鹿児島の人づくり～あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり～」を推進するため、生涯学習や文化活動をつなぎ、社会的・地域的課題と向き合うための場として、その基盤づくりを推進する。そのため、資料の収集・保管・展示及び調査研究を行い、さらに教育普及等を行う。これらを通じて、県民が郷土の豊かな自然に理解を深めるなど文化振興を図り、地域に誇りを持ち多彩な個性と能力を発揮する社会の実現に寄与する施設づくりに努める。

2 努力点

地域の多様な主体と連携・協力しながら、次の博物館活動を推進するとともに、博物館法改正に伴う登録博物館申請を速やかに行い、認可及び登録されるよう最大限に努力する。

(1) 資料の収集・保管

教育的・学術的に価値の高い自然資料を計画的・継続的に収集し、整理保管するとともに、収蔵資料の有効な活用が図れるよう収蔵資料データベースを公開する。

(2) 展示

常設展示の工夫・改善を積極的に推進し、魅力ある企画展やプラネタリウムの開催、館外での移動展示など、広く県民に対応した展示活動を行う。

(3) 調査研究

資料について調査・研究を行い、郷土の豊かな自然を総合的に評価し、その成果を県内ばかりでなく国内外に発信する。

(4) 教育普及

県民が参加できる体験活動や、自然科学に関する情報提供を通して、県民の自然に対する興味・関心を高めるよう努める。また学校や教育機関といった多様な主体や他の博物館等との連携・協力を積極的に行う。